ゴミを考える③

意識改革の時代

ビン、缶、紙、布などの資源を分別して再利用することは、だれにもできる大変有効なゴミ減量の方法です。また、環境保護、資源問題からも大きな意義があります。

しかし、再利用するためには、資源ゴミを回収する市民と回収業者、それに資源ゴミを原料として利用する製造会社を結ぶ連携の糸が不可欠です。再利用の課題は、回収コストです。製品を作るためには、資源ゴミは材質別にきちんと分別されていることが必要です。例えば、缶は集めてからスチール缶とアルミ缶に分けて、それぞれ溶かしてから再利用されます。ビン、紙などはもっと細かく分けられます。せっかく資源として生かそうとしても、交ざっていたり、汚れていたりすると、回収しても分別する経費がかかったり、価格が非常に安くなったりするため、回収業者の負担が重くなり、連携の糸はもうこの段階で断ち切れてしまうのです。

市では、今回、市民と新津市、資源回収業者の三者それぞれの役割を定め、協力して資源回収事業を推進します。みんなの意識改革しだいでは、ゴミ量の減少が現実になるかもしれません。みんなでがんばりましょう。

10月スタート

資源の日でしっかり協力体制

市では、十月から「資源の日」を定め、資源ゴミの回収を効果的に推進させるため、「全市一斉有価物回収事業」をスタートさせます。今号では、その内容をご紹介します。

資源回収に連携を強固

この事業は、新津市と新津市公衆衛生協会、そして資源回収業者の組織である新津市資源回収組合が三者協調して資源ゴミの回収を進めていこうというものです。有価物の回収は、毎月一回、日を定め、定期継続していきますが、これまで以上に回収事業の市民への定着を図りながら、回収量の増加と確保をそのねらいにしています。

三者が分担して何をするのかというと、その役割と連携は次のとおりです。

■新津市公衆衛生協会

- 地域住民に回収日時などの周知徹底を図る。
- 持ち出し方法（分別の仕方）などの指導を行う。
- ゴミステーションと回収されるまでの有価物を管理する。
- 回収重量を確認し、奨励金申請を行う。

■新津市資源回収組合

- 回収計画に基づいて、回収日内に完全に回収する。
- 集積された有価物は正確に計量し、時価で買い上げる。

■新津市

- 回収事業の目的を達成するため、事業推進に必要な措置を行う。
- 回収事業を実施した町内会に対し、申請に基づいて有価物回収奨励金を交付する。

実施町内会には奨励金を交付

全市一斉有価物回収事業は、具体的には次の要領で行われます。

□実施月日…十月から毎月一回。ただし、一～二月は休む。

□回収日…各町内の「資源の日」。雨天でも実施。

□回収場所…各町内のゴミステーション前

□回収の対象…このリサイクル事業の対象品目は、新聞、雑誌、紙箱、段ボール（表2）。禁忌品（ビニール袋、プラスチック類、牛乳パックなどのラミネート加工品）は対象外。

□奨励金と売上金の交付…町内会を対象に、売上金は各町内会のゴミステーションから回収される有価物についてその全額を、奨励金については町内会の有価物回収量の実績に応じて交付します。

なお、町内会ですでに独自に有価物回収事業に取り組み、その実施方法が定着している場合は、既存方法を生かしながら推し進めることになります。

市内11地区に分け「資源の日」を設定

全市一斉有価物回収事業では、次ページ表3のように、全市を十一地区に分け、地区ごとに「資源の日」を設けました。「資源の日」には、これまで実施してきたガラスビンのほかに古紙の回収を行います。ガラスビンは従来どおりゴミ収集業者が回収し、古紙は新津市資源回収組合が回収することになります。「資源の日」つまり回収日を地区ごとに定めたことで、①迅速な回収②効果的な啓もう活動③正確な回収成果の把握――などで大きな利点となっています。

各地区の資源の日は、後日各家庭に配布される「資源のの日（資源ゴミ回収）カレンダー」でお確めください。

ガラスびん回収を資源の日に変更

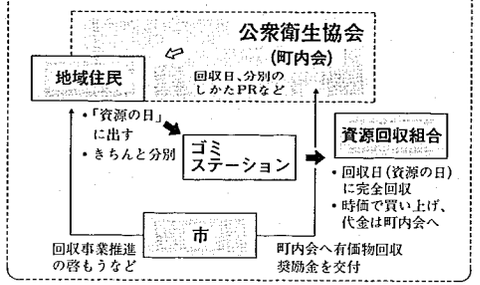
ガラスびんも「資源の日」に回収することに伴って、来月から、これまでのゴミ収集カレンダーの一部日程が変わります。燃えるゴミの日、燃えないゴミの日の収集は、カレンダーどおりですが、ガラスびん（有価物）回収の日は変更となり、資源の日（資源ゴミ回収）カレンダー」の日程となります。ご注意ください。

えっ……立木11万本を焼却

清掃センターでは、毎月ゴミの組成を調べています。ゴミ質で最近目立っているのが、紙・布類（ほとんどが紙）の占める割合の増加です。地球的な環境問題が私たちの関心事になっていますが、紙ゴミの処分もこれに大きなかかわりをもっています。一トンの古紙を回収、再利用することで、直径十四㌢、高さ八㍍の立木二十本を伐採せずにすむといわれています。このことから、毎年市内で焼却される紙量は、上のグラフの立木の本数に相当することが分かります。平成二年度一年間で、なんと十一万本。貴重な森林資源がいかに浪費されているか驚かされます。そして実は地球規模での環境破壊を私たちが何気ない生活の中で推し進めていることにあ然とさせられます。上のグラフのように、燃えるゴミのリサイクル二・八％の実態を、みなさんはどう受けとめますか。

来月から始まる全市一斉有価物回収を強力に推進し、ゴミの減量、処理費用の節約のみならず、地球の自然保護にも意識を広げていかなければなりません。リサイクルは、市民一人一人の自覚とご協力にかかっています。

第1 古紙類を対象にした回収事業の協力体制



お買物、ご用命は市内で

薬品を使わないジェット洗浄
トイレ・排水・下水管▶つまり直し・洗浄
外壁・プール・庭石▶清掃
パイプ小僧新津
・これで安心
・下水清掃のエキスパート
株式会社 土田浄化槽管理 ☎22-1738(代)

襖、壁、障子、天井、カーテン
フラインド、カーペット、クッションフロアー
美術表装、額、掛軸
表具 つ心や
本町3 ☎22―2035

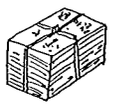
第3 全市一斉有価物回収事業・回収地区割り表

中央地区（ステーション数79 世帯数1,166）	本町1丁目 本町2丁目1区 本町2丁目2区	本町3丁目1区 本町3丁目2区 本町3丁目3区	本町4丁目1区 本町4丁目2区
東部地区（ステーション数92 世帯数1,954）	新町1丁目 新町2丁目 新町3丁目	日宝町 金沢町1丁目 金沢町2丁目	金沢町3,4丁目 柄目木 飯柳
南部地区（ステーション数70 世帯数1,983）	秋葉1丁目 秋葉2丁目 秋葉3丁目	中沢町 吉岡町 田家1丁目	田家2丁目 田家3丁目
西部地区（ステーション数86 世帯数2,553）	山谷町1丁目 山谷町2,3丁目 美幸町1,2,3丁目	南町1区 南町2区 新栄町	緑町 古田 天神
滝谷・草水地区・新関地区（ステーション数70 世帯数1,214）	滝谷本町 滝谷町 草水町1,2,3丁目 小口	大関 岡田 下新 市新	金屋 新郷屋 六郷
三興野地区（ステーション数59 世帯数1,471）	善道町1丁目 善道町2丁目	下興野町 北上1,2,3丁目	北上新田
阿賀満地区（ステーション数60 世帯数1,327）	東町1,2,3丁目 新金沢町 東金沢	上金沢 大安寺 中新田	満願寺 七日町 大蔵
荻川地区A（ステーション数45 世帯数1,643）	中野1丁目 中野2丁目 中野3丁目	中野4丁目 車場1丁目 車場2丁目	車場3丁目 車場4丁目
荻川地区B（ステーション数66 世帯数1,571）	北潟 川口 結 福島 荻島1丁目	荻島2丁目 荻島3丁目 こがね町 田島 市之瀬	覚路津 三枚潟 三津屋 長割
金津地区（ステーション数71 世帯数1,963）	古津 蒲ヶ沢 金津 西島	割町 朝日 東島	中村 程島 堀谷
小合地区（ステーション数55 世帯数1,020）	大鹿 栗宮 小戸上組 小戸下組 小屋場	梅ノ木 浦興野 出戸 子成場 四ツ興野	蕨曽根 大秋 川根 野方

第2 リサイクル対象品目

■新聞紙

■雑誌



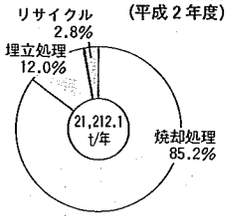
■紙箱

■段ボール

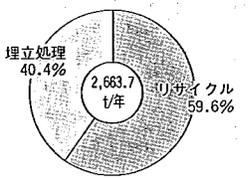
※ひもで、しっかり十文字にくくってください。

※箱はつぶしてください。

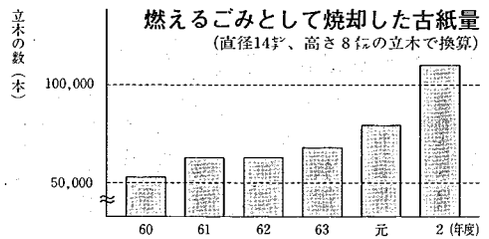
燃えるごみのリサイクル割合（平成2年度）



燃えないごみのリサイクル割合（平成2年度）



燃えるごみとして焼却した古紙量（直径14㌢、高さ8㍍の立木で換算）



お買物、ご用命は市内で

旧市役所前 靴のイザワ
靴なら 何でも揃うイザワ
＊あるく楽しさをお届けする――＊
TEL 22 0625

住まいのガードマン
電話(0250) 24-2287
㈲山中工務店
五十嵐便利屋サービス
新津市滝谷町19―3
●便所の改造
●雨漏り修理
●カワラの吹付
●風呂場の改造
（ユニットバスに入れ替え）